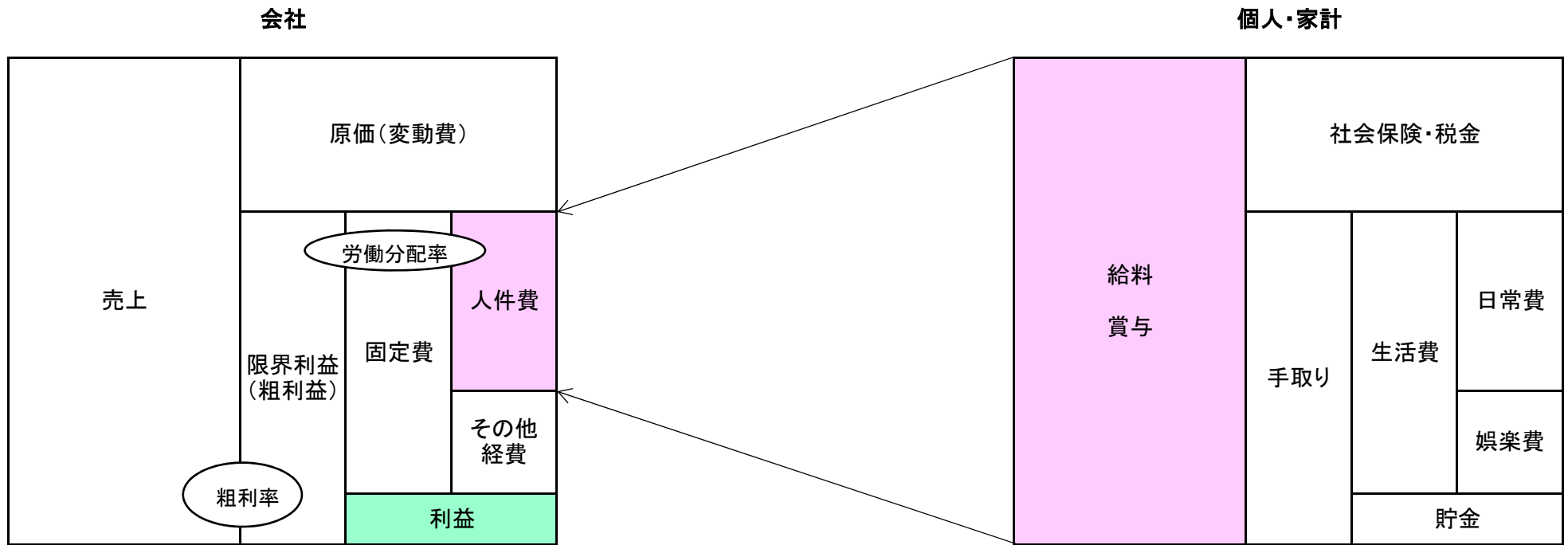


個人と会社の利益の関係図



この図の見方・考え方

- ①右図を社員一人一人が記入する。(希望年収)
- ②右図の給料賞与の合計額(年収)を左図の人件費欄に記入する。
- ③左図のその他経費は損益計算書の販売費及び一般管理費+支払利息などを合計し、総社員数で割り、引当てる。
- ④会社は社員一人当たりが稼いで欲しい利益金額を左図の右下利益欄に記入する。
- ⑤上記の②+③+④が限界利益(粗利益)になる。

⑥公式

| | | | | | | | |
|--|------|---|-------|---|------|---|------|
| | 希望年収 | | 労働分配率 | | 粗利益率 | | 必達売上 |
| | 円 | ÷ | % | ÷ | % | = | 円 |

- ①日常費 → 食費、水道高熱、家賃、被服・・・など
- ②娯楽費 → 塾、旅行、アクセサリ・・・など